

作並・新川を歩く

Walking Sakunami and Nikkawa

作並の美しい自然、受け継がれる歴史・伝説・文化に触れるウォーキングコース。澄んだ空気と木々を揺らす心地よい風を感じながら、作並・新川の散策をぜひお楽しみください。

This is a walking course that brings you into contact with Sakunami's natural environment and the history, legends and culture that have been passed down through the generations. Please enjoy taking in the fresh clean air and feeling pleasant tree filtered breeze as you walk through Sakunami and Nikkawa.



Walking Map

水の恵みの路

Blessing of Water Path

1周 80分(80min loop) / 6.5km

- 1 作並駅 ▶ 2 鎌倉山 ▶ 3 鳳鳴四十八滝 ▶
4 ニッカウキスキー 宮城峡蒸溜所 ▶ 1 作並駅

1	10分(min) / 1.0km	2
2	30分(min) / 2.2km	3
3	20分(min) / 1.5km	4
4	20分(min) / 1.8km	1

先人の歩みを学ぶ路

Learning the History of our Ancestors Path

1周 130分(130min loop) / 10.5km

- 1 作並駅 ▶ 5 岩谷堂穴薬師 ▶
6 新川神社 ▶ 1 作並駅

1	30分(min) / 2.5km	5
5	40分(min) / 3.3km	6
6	60分(min) / 4.7km	1

美を求める路

Pursuing Beauty Path

1周 100分(100min loop) / 7.5km

- 1 作並駅 ▶ 7 作並街道宿場町 ▶
8 湯のまち作並観光交流館ラサント ▶
9 湯神社 ▶ 10 平賀こけし店 ▶ 1 作並駅

1	18分(min) / 1.4km	7
7	18分(min) / 1.4km	8
8	9分(min) / 0.65km	9
9	5分(min) / 0.3km	10
10	50分(min) / 3.75km	1

※時間と距離は目安です。Time and distance are approximate.

水の恵みの路

SAKUNAMI

NIKKAWA

Walk

作並・新川を歩く Walking Sakunami and Nikkawa

体感しよう! 「水の恵みの路」

両岸が深く切れ込んだ谷の底を清く美しく流れる広瀬川上流。その渓谷の中であって、大小多数の滝の音が鳳凰の鳴き声に似ていることから名づけられたとも言われる、神秘的な鳳鳴四十八滝。美しい自然環境と、清らかな水が会って生まれたニッカウキスキー宮城峡蒸溜所。広瀬川と新川川の水の恩恵を受けた先人たちの営みが、この路から垣間見えます。水温む、山滴る、水澄む、山眠るというまさに季語通りの四季を通じて、豊かな自然から憩いややすらぎを感じることができます。皆さん、ぜひ「水の恵みの路」を歩きながら体感してみませんか?

くわしい情報はウェブサイトへ

For more info, please check our website.



水の恵みの路 Blessing of Water Path

1周 80分(80min loop) / 6.5km

- 1 作並駅 ▶ 2 鎌倉山 ▶ 3 鳳鳴四十八滝 ▶ 4 ニッカウキスキー宮城峡蒸溜所 ▶ 1 作並駅

1	10分(min) / 1.0km	2	30分(min) / 2.2km	3
3	20分(min) / 1.5km	4	20分(min) / 1.8km	1

※時間と距離は目安です。Time and distance are approximate.



交流電化発祥の地碑
 鉄道史に名を残す交流電化の実績をもっと多くの方に伝えようと、第4代機関区長自らが1か月かけて文字を刻んだという石碑です。

定義道・湯元への道標
 「是より定義道ニリ半 湯元へニ四丁」と刻まれています。定義まで約10km、作並温泉まで約3kmの地点にあり、ウォーキングにも役立ちます。

旧作並小学校 こけし看板
 令和2年3月末に147年の歴史に幕を閉じた旧作並小学校。今でもこけしが子どもたちや地域を見守ってくれています。

二本桜
 惜しまれながらも道路拡張のため伐採された作並温泉桜並木。その桜二本がここに移植され歴史をつないでいます。

鎌倉山(ゴリラ山)看板
 誰が呼んだか「ゴリラ山」。かわいイラストが「ワタシヤ標高520mだよ! ウホ!」と教えてくれているようです。

川崎橋
 昭和39年施工の古い橋。以前は新川方面への主要道として多くの人に利用されていました。その面影に浸ってみませんか。

御櫃前石碑群の道標
 川崎バス停の付近に信仰のご利益を高めるため建てられた石碑群があります。この中に道しるべの役割を併せ持つ石碑があるので、探してみるのも一興です。

川崎の水場
 歩道から階段を降りた場所には、古くから満々と水をたたえる水場があり地域では生活水に使われていました。今でも湧水がこんこんと湧き出しています。

棒目木の三神碑群
 鳳鳴四十八滝の国道向かいにある石碑群。水神・雷神・山神の三神が一カ所に祀られている珍しい場所です。

1 作並駅 Sakunami Station

作並駅は当初、仙山東線の終端駅として1931年に新設され、蒸気機関車の方向転換のための転車台が設けられました。その後、仙台-作並間は交流電化の試験地として指定され、1957年に日本初の交流電化営業運転を開始。これらの実績から、作並駅は世界に誇る鉄道遺産として、2014年に土木学会選奨土木遺産に認定されています。

3 鳳鳴四十八滝 Homei Shijuhachi-taki Falls

広瀬川の本流と新川との合流点付近に連なる大小さまざまな滝は、それらの滝が奏でる水音が伝説の鳥・鳳凰の鳴き声に似ていることから、この名が付けられたといわれています。木々の間をいくつもの滝が階段状に流れ、背後に「鎌倉山」がそびえ立ち、その姿はまるで自然が描く一幅の絵画のようです。

2 鎌倉山(ゴリラ山) Mt. Kamakura

標高520m、見る角度によってゴリラの横顔に見えることから「ゴリラ山」と呼ばれて親しまれています。鎌倉山の中腹にある天沼(あまぬま)は、後三年の役の際に鎌倉権五郎景政(かまくらごんごろうかげまさ)という武将が矢傷を負った右目を洗ったという伝説が語り継がれています。

4 ニッカウキスキー宮城峡蒸溜所 Nikka Whisky Miyagikyo Distillery

レンガ造りの建物が渓谷の中に佇む、美しいニッカウキスキーの原酒工場。広瀬川と新川の二つの清流に囲まれ、深い森林から生まれる潤いで澄んだ空気が、貯蔵庫の樽を乾燥から守り、豊かな香りを封じ込めます。有料試飲コーナーや予約制ガイド付き無料見学のほか様々なイベント、グッズやウイスキーなどの買い物を楽しめます。

川崎潜穴
 現在も使われている84mの長さを誇る水路です。南部吉助を頭に、のべ500人弱で掘り進めたといわれています。

ヒグリ山と滝倉山
 この二つの向かい合う山が美しい景観をつくり、伏流水が集まって渓流ができています。

セイコウ大橋
 上流を見ると鎌倉山と渓流が映え、下流を見ると遠くに白沢五山と穏やかな流れを眺めることができる、隠れた絶景ポイント。

※国土地理院発行2.5万分1地形図を加工して作成